

**消費動向調査（平成 25 年 12 月実施分）**  
**調査結果の要点**

- ① 平成 25 年 12 月の一般世帯の消費者態度指数（季節調整値）は、11 月の 42.5 から 1.2 ポイント低下して 41.3 となり、2 か月ぶりに前月を下回った。消費者態度指数を構成する 4 項目の意識指標のうち、「暮らし向き」「収入の増え方」「耐久消費財の買い時判断」は低下した一方、「雇用環境」は上昇した。

消費者態度指数の動きから見た 12 月の消費者マインドは、足踏みがみられる。  
（下方修正、前月：改善基調にある。）

一般世帯の消費者態度指数の推移

		季節調整値	（前月差）
平成 25 年	10 月調査	41.2	（▲4.2）
	11 月調査	42.5	（ 1.3）
	12 月調査	41.3	（▲1.2）

※ 消費者態度指数（一般世帯、季節調整値）の過去平均（昭和 57 年 6 月～平成 25 年 12 月）は 42.4。

- ② 平成 25 年 12 月の一般世帯の 1 年後の物価に関する消費者の見通しは、前月に比べて、「上昇する」が 2 か月連続で減少した。一方、「低下する」は 3 か月ぶりに増加し、「変わらない」も 13 か月ぶりに増加した。

消費者の物価予想については、「上昇する」と見込む割合は 9 割程度となっている。

（前月から表現の変更はなし。）

1 年後の物価の見通し（一般世帯、原数値）（単位：％）

		低下する	変わらない	上昇する	分からない
平成 25 年	10 月調査	3.5	5.1	89.5	1.9
	11 月調査	3.5	4.9	89.2	2.5
	12 月調査	3.8	5.6	88.4	2.3

※ 「上昇する」と見込む割合の過去平均（平成 16 年 4 月～平成 25 年 12 月）は 59.8％。

「低下する」と見込む割合の過去平均（同）は 8.0％。

**消費動向調査（平成 25 年 11 月実施分）**  
**調査結果の要点**

- ① 平成 25 年 11 月の一般世帯の消費者態度指数（季節調整値）は、10 月の 41.2 から 1.3 ポイント上昇して 42.5 となり、2 か月ぶりに前月を上回った。消費者態度指数を構成する 4 項目の意識指標のうち、「暮らし向き」「収入の増え方」「雇用環境」は上昇した一方、「耐久消費財の買い時判断」は低下した。  
消費者態度指数の動きから見た 11 月の消費者マインドは、改善基調にある。  
（据置き（前月：改善基調にあるが、10 月は大きく低下した。））

一般世帯の消費者態度指数の推移

		季節調整値	（前月差）
平成 25 年	9 月調査	45.4	（ 2.4）
	10 月調査	41.2	（▲4.2）
	11 月調査	42.5	（ 1.3）

※ 消費者態度指数（一般世帯、季節調整値）の過去平均（昭和 57 年 6 月～平成 25 年 11 月）は 42.4。

- ② 平成 25 年 11 月の一般世帯の 1 年後の物価に関する消費者の見通しは、前月に比べて、「上昇する」が 11 か月ぶりに減少した。一方、「変わらない」は 11 か月連続で減少し、「低下する」は横ばいとなった。  
消費者の物価予想については、「上昇する」と見込む割合は 9 割程度となっている。  
（前月：「上昇する」と見込む割合が増加している。）

1 年後の物価の見通し（一般世帯、原数値）（単位：％）

		低下する	変わらない	上昇する	分からない
平成 25 年	9 月調査	3.8	6.1	87.8	2.3
	10 月調査	3.5	5.1	89.5	1.9
	11 月調査	3.5	4.9	89.2	2.5

※ 「上昇する」と見込む割合の過去平均（平成 16 年 4 月～平成 25 年 11 月）は 59.5％。

「低下する」と見込む割合の過去平均（同）は 8.0％。

## 消費動向調査（平成 25 年 10 月実施分） 調査結果の要点

- ① 平成 25 年 10 月の一般世帯の消費者態度指数（季節調整値）は、9 月の 45.4 から 4.2 ポイント低下して 41.2 となり、2 か月ぶりに前月を下回った。消費者態度指数を構成する 4 項目全ての意識指標が低下した。

消費者態度指数の動きから見た 10 月の消費者マインドは、改善基調にあるが、10 月は大きく低下した。

（据置き（前月：改善基調にある。））

### 一般世帯の消費者態度指数の推移

		季節調整値	（前月差）
平成 25 年	8 月調査	43.0	（▲0.6）
	9 月調査	45.4	（ 2.4）
	10 月調査	41.2	（▲4.2）

※ 消費者態度指数（一般世帯、季節調整値）の過去平均（昭和 57 年 6 月～平成 25 年 10 月）は 42.4。

- ② 平成 25 年 10 月の一般世帯の 1 年後の物価に関する消費者の見通しは、前月に比べて、「上昇する」が 10 か月連続で増加した。一方、「低下する」は 3 か月ぶりに減少し、「変わらない」も 10 か月連続で減少した。

消費者の物価予想については、「上昇する」と見込む割合が増加している。

（前月から表現の変更はなし。）

### 1 年後の物価の見通し（一般世帯、原数値）（単位：％）

	低下する	変わらない	上昇する	分からない
8 月調査	3.3	6.8	87.3	2.8
9 月調査	3.8	6.1	87.8	2.3
10 月調査	3.5	5.1	89.5	1.9

※ 「上昇する」と見込む割合の過去平均（平成 16 年 4 月～平成 25 年 10 月）は 59.3％。

「低下する」と見込む割合の過去平均（同）は 8.1％。

## 消費動向調査（平成 25 年 9 月実施分） 調査結果の要点

- ① 平成 25 年 9 月の一般世帯の消費者態度指数（季節調整値）は、8 月の 43.0 から 2.4 ポイント上昇して 45.4 となり、4 か月ぶりに前月を上回った。消費者態度指数を構成する 4 項目全ての意識指標が上昇した。

消費者態度指数の動きから見た 9 月の消費者マインドは、改善基調にある。  
（上方修正、前月：改善に足踏みがみられる。）

### 一般世帯の消費者態度指数の推移

		季節調整値	（前月差）
平成 25 年	7 月調査	43.6	（▲0.7）
	8 月調査	43.0	（▲0.6）
	9 月調査	45.4	（ 2.4）

※ 消費者態度指数（一般世帯、季節調整値）の過去平均（昭和 57 年 6 月～平成 25 年 9 月）は 42.4。

- ② 平成 25 年 9 月の一般世帯の 1 年後の物価に関する消費者の見通しは、前月に比べて、「上昇する」が 9 か月連続で増加し、「低下する」は 4 か月ぶりに増加した。一方、「変わらない」は 9 か月連続で減少した。

消費者の物価予想については、「上昇する」と見込む割合が増加している。  
（前月から表現の変更はなし。）

### 1 年後の物価の見通し（一般世帯、原数値）（単位：％）

		低下する	変わらない	上昇する	分からない
平成 25 年	7 月調査	3.3	7.4	86.2	3.0
	8 月調査	3.3	6.8	87.3	2.8
	9 月調査	3.8	6.1	87.8	2.3

※ 「上昇する」と見込む割合の過去平均（平成 16 年 4 月～平成 25 年 9 月）は 59.0％。

「低下する」と見込む割合の過去平均（同）は 8.1％。

## 消費動向調査（平成 25 年 8 月実施分） 調査結果の要点

- ① 平成 25 年 8 月の一般世帯の消費者態度指数（季節調整値）は、7 月の 43.6 から 0.6 ポイント低下して 43.0 となり、3 か月連続で前月を下回った。消費者態度指数を構成する 4 項目の意識指標のうち、「耐久消費財の買い時判断」は前月と比べて上昇したものの、「暮らし向き」「収入の増え方」「雇用環境」は低下した。

消費者態度指数の動きから見た 8 月の消費者マインドは、改善に足踏みがみられる。

（下方修正、前月：改善のテンポが緩やかになっている。）

### 一般世帯の消費者態度指数の推移

		季節調整値	（前月差）
平成 25 年	6 月調査	44.3	（▲1.4）
	7 月調査	43.6	（▲0.7）
	8 月調査	43.0	（▲0.6）

※ 消費者態度指数（一般世帯、季節調整値）の過去平均（昭和 57 年 6 月～平成 25 年 8 月）は 42.4。

- ② 平成 25 年 8 月の一般世帯の 1 年後の物価に関する消費者の見通しは、前月に比べて、「上昇する」が 8 か月連続で増加した一方、「低下する」は横ばいとなった。また、「変わらない」は 8 か月連続で減少した。

消費者の物価予想については、「上昇する」と見込む割合が増加している。

（前月から表現の変更はなし。）

### 1 年後の物価の見通し（一般世帯、原数値）（単位：％）

		低下する	変わらない	上昇する	分からない
平成 25 年	6 月調査	3.8	9.3	83.9	2.9
	7 月調査	3.3	7.4	86.2	3.0
	8 月調査	3.3	6.8	87.3	2.8

※ 「上昇する」と見込む割合の過去平均（平成 16 年 4 月～平成 25 年 8 月）は 58.7%。

「低下する」と見込む割合の過去平均（同）は 8.2%。

## 消費動向調査（平成 25 年 7 月実施分） 調査結果の要点

平成 25 年 7 月の一般世帯の消費者態度指数（季節調整値）は、6 月の 44.3 から 0.7 ポイント低下して 43.6 となり、2 か月連続で前月を下回った。消費者態度指数を構成する 4 項目の意識指標のうち、「雇用環境」は前月と比べて上昇したものの、「暮らし向き」「収入の増え方」「耐久消費財の買い時判断」は低下した。

消費者態度指数の動きから見た 7 月の消費者マインドは、**改善のテンポが緩やかになっている。**

（下方修正、前月：改善している。）

### 一般世帯の消費者態度指数の推移

		季節調整値	（前月差）
平成 25 年	5 月調査	45.7	（ 1.2 ）
	6 月調査	44.3	（ 1.4 ）
	7 月調査	43.6	（ 0.7 ）

消費者態度指数（一般世帯、季節調整値）の過去平均（昭和 57 年 6 月～平成 25 年 7 月）は 42.4。

平成 25 年 7 月の一般世帯の 1 年後の物価に関する消費者の見通しは、前月に比べて、「上昇する」が 7 か月連続で増加した。他方、「低下する」は 2 か月連続で減少し、「変わらない」も 7 か月連続で減少した。

消費者の物価予想については、**「上昇する」と見込む割合が増加している。**

（前月から表現の変更はなし。）

### 1 年後の物価の見通し（一般世帯、原数値）（単位：%）

		低下する	変わらない	上昇する	分からない
平成 25 年	5 月調査	3.9	9.4	83.1	3.6
	6 月調査	3.8	9.3	83.9	2.9
	7 月調査	3.3	7.4	86.2	3.0

「上昇する」と見込む割合の過去平均（平成 16 年 4 月～平成 25 年 7 月）は 58.5%。

「低下する」と見込む割合の過去平均（同）は 8.2%。

## 消費動向調査（平成 25 年 6 月実施分） 調査結果の要点

平成 25 年 6 月の一般世帯の消費者態度指数（季節調整値）は、5 月の 45.7 から 1.4 ポイント低下して 44.3 となり、6 か月ぶりに前月を下回った。消費者態度指数を構成する 4 項目全ての意識指標が低下した。

消費者態度指数の動きから見た 6 月の消費者マインドは、**改善している。**  
（据え置き、前月から表現の変更はなし。）

### 一般世帯の消費者態度指数の推移

		季節調整値（前月差）	
平成 25 年	4 月調査	44.5	（ 1.4 ）
	5 月調査	45.7	（ 1.2 ）
	6 月調査	44.3	（ 1.4 ）

4 月調査の前月差は、試験調査の 3 月結果（参考値）との比較。

消費者態度指数（一般世帯、季節調整値）の過去平均（昭和 57 年 6 月～平成 25 年 6 月）は 42.4。

平成 25 年 6 月の一般世帯の 1 年後の物価に関する消費者の見通しは、前月に比べて、「上昇する」が 6 か月連続で増加した。他方、「低下する」は 4 か月ぶりに減少し、「変わらない」も 6 か月連続で減少した。

消費者の物価予想については、**「上昇する」と見込む割合が増加している。**  
（前月から表現の変更はなし。）

### 1 年後の物価の見通し（一般世帯、原数値）（単位：％）

		低下する	変わらない	上昇する	分からない
平成 25 年	4 月調査	3.4	9.9	82.8	3.8
	5 月調査	3.9	9.4	83.1	3.6
	6 月調査	3.8	9.3	83.9	2.9

「上昇する」と見込む割合の過去平均（平成 16 年 4 月～平成 25 年 6 月）は 58.2%。

「低下する」と見込む割合の過去平均（同）は 8.3%。

平成 25 年 4 月調査より、郵送調査法に切り替えた。そのため、それ以前の訪問留置調査法による数値と不連続が生じている。郵送調査法への切り替えに先立ち、郵送調査法による試験調査を実施しており（実施期間：平成 24 年 7 月～25 年 3 月）、平成 25 年 4 月調査の前月差については、試験調査結果を用いて算出している。

## 消費動向調査（平成 25 年 5 月実施分） 調査結果の要点

平成 25 年 5 月の一般世帯の消費者態度指数（季節調整値）は、4 月の 44.5 から 1.2 ポイント上昇して 45.7 となり、5 か月連続で前月を上回った。これは、消費者態度指数を構成する 4 項目全ての意識指標が上昇したためである。

消費者態度指数の動きから見た 5 月の消費者マインドは、**改善している。**  
（上方修正、前月：改善に向けた動きがみられる。）

### 一般世帯の消費者態度指数の推移

		季節調整値	（前月差）
平成 25 年	3 月調査	44.8	（ 0.6 ）
	3 月試験調査 （参考値）	43.1	（ - ）
	4 月調査	44.5	（ 1.4 ）
	5 月調査	45.7	（ 1.2 ）

4 月調査の前月差は、試験調査の 3 月結果（参考値）との比較。

消費者態度指数（一般世帯、季節調整値）の過去平均（昭和 57 年 6 月～平成 25 年 5 月）は 42.3。

平成 25 年 5 月の一般世帯の 1 年後の物価に関する消費者の見通しは、前月に比べて、「上昇する」が 5 か月連続で増加し、「低下する」は 2 か月ぶりに増加した。他方、「変わらない」は 5 か月連続で減少した。

消費者の物価予想については、**「上昇する」と見込む割合が増加している。**  
（前月から表現の変更はなし。）

### 1 年後の物価の見通し（一般世帯、原数値）（単位：％）

		低下する	変わらない	上昇する	分からない
平成 25 年	3 月調査	4.3	17.3	71.8	6.7
	3 月試験調査 （参考値）	3.4	14.2	79.1	3.3
	4 月調査	3.4	9.9	82.8	3.8
	5 月調査	3.9	9.4	83.1	3.6

「上昇する」と見込む割合の過去平均（平成 16 年 4 月～平成 25 年 5 月）は 58.0%。

「低下する」と見込む割合の過去平均（同）は 8.3%。

平成 25 年 4 月調査より、郵送調査法に切り替えた。そのため、それ以前の訪問留置調査法による数値と不連続が生じている。郵送調査法への切り替えに先立ち、郵送調査法による試験調査を実施しており（実施期間：平成 24 年 7 月～25 年 3 月）、平成 25 年 4 月調査の前月差については、試験調査結果を用いて算出している。

## 消費動向調査（全国、平成 25 年 4 月実施分） 調査結果の要点

平成 25 年 4 月の一般世帯の消費者態度指数（季節調整値）は、44.5 となった。試験調査の 3 月結果（参考値）から 1.4 ポイントの上昇であり、4 か月連続で前月を上回った。これは、消費者態度指数を構成する 4 項目全ての意識指標が上昇したためである。

消費者態度指数の動きから見た 4 月の消費者マインドは、**改善に向けた動きがみられる。**  
（据え置き、前月から表現の変更はなし。）

### 一般世帯の消費者態度指数の推移

		季節調整値	（前月差）
平成 25 年	2 月調査	44.2	（ 1.0 ）
	3 月調査	44.8	（ 0.6 ）
	3 月試験調査 （参考値）	43.1	（ - ）
	4 月調査	44.5	（ 1.4 ）

4 月調査の前月差は、試験調査の 3 月結果（参考値）との比較。

消費者態度指数（一般世帯、季節調整値）の過去平均（昭和 57 年 6 月～平成 25 年 4 月）は 42.3。

平成 25 年 4 月の一般世帯の 1 年後の物価に関する消費者の見通しは、試験調査の 3 月結果（参考値）に比べて、「上昇する」が増加した（増加は 4 か月連続）一方、「低下する」は横ばいとなった。また、「変わらない」は減少した（減少は 4 か月連続）。

消費者の物価予想については、**「上昇する」と見込む割合が増加している。**  
（前月から表現の変更はなし。）

### 1 年後の物価の見通し（一般世帯、原数値）（単位：％）

		低下する	変わらない	上昇する	分からない
平成 25 年	2 月調査	4.1	19.4	69.5	7.0
	3 月調査	4.3	17.3	71.8	6.7
	3 月試験調査 （参考値）	3.4	14.2	79.1	3.3
	4 月調査	3.4	9.9	82.8	3.8

「上昇する」と見込む割合の過去平均（平成 16 年 4 月～平成 25 年 4 月）は 57.8%。

「低下する」と見込む割合の過去平均（同）は 8.3%。

平成 25 年 4 月調査より、郵送調査法に切り替えた。そのため、それ以前の訪問留置調査法による数値と不連続が生じている。郵送調査法への切り替えに先立ち、郵送調査法による試験調査を実施しており（実施期間：平成 24 年 7 月～25 年 3 月）、平成 25 年 4 月調査の前月差については、試験調査結果を用いて算出する。試験調査の概要及び結果については、「消費動向調査」（平成 25 年 4 月実施調査結果）15 ページ「訪問留置調査と郵送調査（試験調査）との比較」参照。

消費動向調査(全国、平成 25 年 3 月実施分)  
調査結果の要点

平成 25 年 3 月の一般世帯の消費者態度指数(季節調整値)は、2 月の 44.2 から 0.6 ポイント上昇して 44.8 となり、3 か月連続で前月を上回った。消費者態度指数を構成する 4 項目の意識指標のうち、「暮らし向き」「収入の増え方」は前月と比べて横ばいとなったものの、「雇用環境」「耐久消費財の買い時判断」は上昇した。

消費者態度指数の動きから見た 3 月の消費者マインドは、**改善に向けた動きがみられる。**

(上方修正、前月：持ち直している。)

一般世帯の消費者態度指数の推移

		季節調整値	(前月差)
平成 25 年	1 月調査	43.2	( 3.3)
	2 月調査	44.2	( 1.0)
	3 月調査	44.8	( 0.6)

消費者態度指数(一般世帯、季節調整値)の過去平均(昭和 57 年 6 月～平成 25 年 3 月)は 42.3。

平成 25 年 3 月の一般世帯の 1 年後の物価に関する消費者の見通しは、前月に比べて、「上昇する」が 3 か月連続で増加し、「低下する」は 3 か月ぶりに増加した。他方、「変わらない」は 3 か月連続で減少した。

消費者の物価予想については、**「上昇する」と見込む割合が増加している。**

(前月から表現の変更はなし。)

1 年後の物価の見通し(一般世帯、原数値) (単位: %)

		低下する	変わらない	上昇する	分からない
平成 25 年	1 月調査	5.5	22.1	65.3	7.1
	2 月調査	4.1	19.4	69.5	7.0
	3 月調査	4.3	17.3	71.8	6.7

「上昇する」と見込む割合の過去平均(平成 16 年 4 月～平成 25 年 3 月)は 57.5%。

「低下する」と見込む割合の過去平均(同)は 8.4%。

消費動向調査(全国、平成 25 年 2 月実施分)  
調査結果の要点

平成 25 年 2 月の一般世帯の消費者態度指数(季節調整値)は、1 月の 43.3 から 1.0 ポイント上昇して 44.3 となり、2 か月連続で前月を上回った。これは、消費者態度指数を構成する 4 項目全ての意識指標が上昇したためである。

消費者態度指数の動きから見た平成 25 年 2 月の消費者マインドは、**持ち直している。**

(据え置き、前月から表現の変更はなし。)

一般世帯の消費者態度指数の推移

		季節調整値	(前月差)
平成 24 年	1 2 月調査	39.2	( 0.2)
平成 25 年	1 月調査	43.3	( 4.1)
	2 月調査	44.3	( 1.0)

消費者態度指数(一般世帯、季節調整値)の過去平均(昭和 57 年 6 月～平成 25 年 2 月)は 42.3。

平成 25 年 2 月の一般世帯の 1 年後の物価に関する消費者の見通しは、前月に比べて、「上昇する」が 2 か月連続で増加した。他方、「低下する」及び「変わらない」は、ともに 2 か月連続で減少した。

消費者の物価予想については、**「上昇する」と見込む割合が増加している。**

(前月から表現の変更はなし。)

1 年後の物価の見通し(一般世帯、原数値) (単位:%)

		低下する	変わらない	上昇する	分からない
平成 24 年	1 2 月調査	8.1	24.5	59.6	8.0
平成 25 年	1 月調査	5.5	22.1	65.3	7.1
	2 月調査	4.1	19.4	69.5	7.0

「上昇する」と見込む割合の過去平均(平成 16 年 4 月～平成 25 年 2 月)は 57.4%。「低下する」と見込む割合の過去平均(同)は 8.4%。

消費動向調査(全国、平成 25 年 1 月実施分)  
調査結果の要点

平成 25 年 1 月の一般世帯の消費者態度指数(季節調整値)は、12 月の 39.2 から 4.1 ポイント上昇して 43.3 となり、5 か月ぶりに前月を上回った。これは、消費者態度指数を構成する 4 項目全ての意識指標が上昇したためである。

消費者態度指数の動きから見た平成 25 年 1 月の消費者マインドは、**持ち直している。**

(上方修正、前月：弱い動きがみられる。)

一般世帯の消費者態度指数の推移

		季節調整値	(前月差)
平成 24 年	1 1 月調査	39.4	( 0.3)
	1 2 月調査	39.2	( 0.2)
平成 25 年	1 月調査	43.3	( 4.1)

消費者態度指数(一般世帯、季節調整値)の過去平均(昭和 57 年 6 月～平成 25 年 1 月)は 42.3。

平成 25 年 1 月の一般世帯の 1 年後の物価に関する消費者の見通しは、前月に比べて、「上昇する」が 3 か月ぶりに増加した。他方、「低下する」は 5 か月ぶりに減少し、「変わらない」も 3 か月ぶりに減少した。

消費者の物価予想については、**「上昇する」と見込む割合が増加している。**

(前月：「上昇する」と見込む割合が依然として高水準である。)

1 年後の物価の見通し(一般世帯、原数値) (単位：%)

		低下する	変わらない	上昇する	分からない
平成 24 年	1 1 月調査	7.4	24.5	60.6	7.3
	1 2 月調査	8.1	24.5	59.6	8.0
平成 25 年	1 月調査	5.5	22.1	65.3	7.1

「上昇する」と見込む割合の過去平均(平成 16 年 4 月～平成 25 年 1 月)は 57.3%。「低下する」と見込む割合の過去平均(同)は 8.5%。